

2023年度
オンライン開催

心に働きかけるアート

対人援助者のためのスタディーグループ 全8回のベーシックシリーズ

言葉にするのがつらい思いを抱えたとき、思考にとらわれて気持ちにアクセスするのが難しいとき、言語発達が未熟な子どもたち。言葉のみの働きかけでは、十分に援助ができないと感じることもあるかもしれません。アート（視覚芸術）を用いたアプローチを取り入れて、相手の心に安全に働きかけるためのヒントや、アートをアセスメントに用いる視点、画材やテーマの特徴などのビジュアルアートに関する知識、グループワークの構成の仕方等、実際の演習とレクチャーから臨床アートセラピーの考えに触れながら学んでいきます。

*このプログラムは臨床的なアートセラピーの理論と実践に基づいていますが、アートセラピストの育成、アートセラピーの専門トレーニングは目的としていません。

開催日：2023年4月21日(金)～2023年11月24日(金) 月1回金曜日
全8回 (4/21, 5/26, 6/30, 7/28, 8/25, 9/29, 10/27, 11/24)

開催時間：20:00～22:00

実施方法：オンラインZoom

参加対象：対人援助に関わる方。心理、福祉、医療、教育等にアートを取り入れたい方

参加費：全8回 36000円 *原則的に全回を通しての参加

*欠席回につきましては、レクチャー部分のみアーカイブ視聴可能です。

ご用意いただくもの:

- Zoomに接続可能な端末とオンライン環境
- スケッチブック又は画用紙(B4サイズ程度)
- 画材一式 (黒鉛筆1本、消しゴム、色鉛筆、クレヨン、水性マーカー12色、絵具セット*固形水彩絵具でも可)

講師：倉石聡子（くらいしあきこ）

米国アートセラピー協会登録アートセラピスト (ATR)、
公認心理師、臨床心理士。アップコンセプト・スタジオ代表。
公立学校スクールカウンセラー、日本女子大学非常勤講師、
日本クリエイティブ・アーツセラピー学会理事他。
DV、トラウマ他、困難を抱えた方々とのアートグループ、
子供と大人のアートセラピー/箱庭療法、アートセラピー
を用いた教育・研修等に携わる。

テーマ：①画材の特徴と心理的な影響

- ②心を開くことをサポートするアート
- ③ウォーミングアップのアート
- ④支援者の自己認識を高めるアート
- ⑤グループワーク1
- ⑥グループワーク2
- ⑦クロージングのアート
- ⑧アートプランニングとまとめ



お申し込みは、QRコード
またはアップコンセプト
プログラム申込ページより

主催：アップコンセプト・スタジオ
www.apconcept.jp

FB、Twitter、instagram “apconcept” より